

## 平成28年度 第2回 千葉県救急・災害医療審議会 議事概要

日時：平成29年3月13日（月） 午後6時30分から午後8時30分

場所：きぼ一る13階 会議室3

出席委員：織田委員、川越委員、李委員、木下委員、星野委員、中西委員、小林委員、  
松本委員、高橋委員、星岡委員、平澤委員、大麻委員（14名中12名出席）

※議事1から3については医療機関の経営に大きく影響する内容であり、関係資料に個人情報が含まれること、各委員から自由な意見を求める議事であることから、議事の内容を非公開とする。

### 議事（1）救命救急センターの指定について

【事務局説明】資料1－（1）から（13）により説明

・帝京大学ちば総合医療センターの救命救急センター（地域型）指定について、当該医療機関の施設、設備及び人員の体制等と、救命救急センターの指定要件が合致するかどうかについて説明を行った。

【結 論】

・帝京大学ちば総合医療センターの救命救急センター（地域型）化が承認された。

### 議事（2）救急基幹センターの承認について

【事務局説明】資料2－（1）から（12）により説明

・東京ベイ・浦安市川医療センターの救急基幹センターの承認について、当該医療機関の施設、設備及び人員の体制等と、救急基幹センターの承認要件が合致するかどうかについて説明を行った。

【結 論】

・看護師の体制につき、再度資料の提出を受けることを付け加えたうえで、東京ベイ・浦安市川医療センターの救急基幹センター化が承認された。

・審議会後、会議参加者を対象に再提出を受けた看護師の体制に関する資料を基に再度審議を行い、承認された。

【議事1・議事2に関して委員からの意見】

・救急基幹センターの承認基準で麻酔専門医及び麻酔科だけを特筆して基準に加えているのはおかしいのではないか。

・将来的には、救命救急センターや救急基幹センターの評価において、自己申告の数値等が正しいかどうかの検証を質の評価を見るためにはやっていくべき。

### 議事（３）災害拠点病院の指定について

【事務局説明】資料３－（１）から（６）により説明

・千葉市立青葉病院及び千葉労災病院の災害拠点病院指定について、当該医療機関の施設、設備及び人員の体制等と、災害拠点病院の指定要件が合致するかどうかについて説明を行った。

【結 論】

・千葉市立青葉病院と千葉労災病院の災害拠点病院化が承認された。

### 議事（４）千葉県救急・災害医療審議会設置規程の改正について

【事務局説明】資料４－（１）から（５）により説明

・千葉県 AED の使用及び心肺蘇生法の実施の促進に関する条例の施行に伴い、千葉県救急・災害医療審議会へ部会を設置するための改正を行う旨説明を行った。

【結 論】

・千葉県救急・災害医療審議会設置規程の改正が承認された。

### 報告（１）千葉県 AED 等普及促進計画策定について

【事務局説明】資料５－（１）により説明

・AED 条例第 7 条において、県が基本的な計画を策定すると規定されていることから、千葉県救急・災害医療審議会に「千葉県 AED 等普及促進計画策定ワーキンググループ」を設置した。

・ワーキングにおいての現在までの検討状況と今後の検討の予定を説明し、併せて計画の素案の概要を提示した。

【意見等】

・歯科医師会でも、年に 1 回アメリカ心臓協会の BLS コースを開催し、多くの会員並びにスタッフに救急蘇生法を定着させるようにしている。

## 報告（2）搬送困難事例受入医療機関支援事業について

### 【事務局説明】資料5－（2）により説明

- ・モデルケースとして千葉市において実施予定の本事業について、千葉市における運用方法や運用基準、今後のスケジュール等を説明した。

### 【意見等】

- ・事業に参加する医療機関が1件でも搬送を断ったら補助金はもらえないのか。  
（事務局）
  - ・医療機関も100%受け入れるというわけにはいかないと推測する。今後検証を行い、より良い制度としていく。
- ・他市からの搬送において、この千葉市におけるモデル事業は利用できるのか。  
（事務局）
  - ・この基準を使っては難しい。
- ・モデル事業がうまくいった後の展開はどうなるのか。（東葛湾岸MCで検討中と声あり）  
（事務局）
  - ・手挙げがあった場合、地域のメディカルコントロール協議会の事務局や中心的な病院と調整を行っていきたい。
  - ・地域のメディカルコントロール協議会及び千葉県救急業務高度化推進協議会で了解を得なくてはいけないため、早めに相談をしてもらいたい。

## 報告（3）次期千葉県保健医療計画の策定について

### 【事務局説明】資料5－（3）により説明

- ・平成30年度から運用する次期千葉県保健医療計画について、平成29年度中に検討を行う。
- ・検討にあたっては、千葉県救急・災害医療審議会内に検討ワーキンググループを設置する方向性で進めており、併せて検討体制や今後のスケジュールについて説明を行った。

### 【意見等】 特になし

## その他の議題

### （1）AEDの教育機関における普及促進について

- ・現在、小学校や中学校では食物アレルギーによるアナフィラキシーが起こった際に対処するため、エピペンの自己注射薬の使い方講習会を実施している。
- ・印西では、この自己注射薬の使い方講習会をAEDの講習と一緒に行うことで非常に効率的に普及が進んでいるという事例があるため、ぜひAEDの講習と自己注射薬の使い方講習

会を一緒に行っていただきたい。

## (2) 災害時の訓練について

- ・九都縣市訓練への歯科医師会や接骨師会の参加が少なくなっているが、本来この訓練は地域住民の協力を得ることが目的であるため、地元の先生方に検死を体験してもらう面も含め、民間の力を使えるように意識を高めていただきたい。